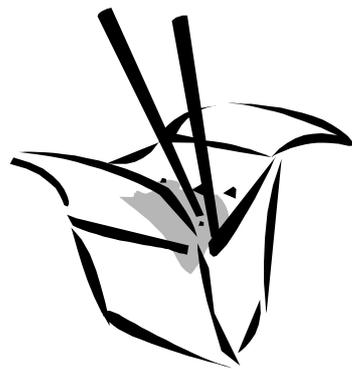


リサイクルの素晴らしい成果、百聞は一見に如かず

おしゃべりサロン「相互塾」

(第62回 発足5周年記念例会)

<入場無料>



老いも若きも大歓迎。Face to Face を大切に！

都会の森林資源「わりばし」をリサイクル

～使ったわりばし捨てないで。

捨てればただのゴミ、回収すれば家具に大変身～

日 時：平成17年3月28日（月） 午後7時～9時

場 所：調布市総合福祉センター 4階 視聴覚室（グリーンホール南隣）

語り手：わりばしリサイクルグループ「くるりん」の皆さん

調布市内での1年間の割り箸消費量は何トンでしょうか・・・ 答えは約160トンです。2トン積みトラックで80台分、床面積132㎡(40坪)の木造住宅30戸分に相当します。

毎年、毎年、この大量の割り箸を、ゴミとして燃やしていたのです。

「この割り箸たった1回使っただけで捨てるのもったいないね。なにかリサイクルできないの？」という、素朴な疑問から割り箸回収活動をはじめて6年経ちました。数人の市民でスタートした活動も、今では70人以上の市民のみなさんのご協力がいただけるまでに広がりました。

回収した割り箸は、パーティクルボード（家具材や内装材）の原材料として送っています。さらに、「調布で消費された割り箸は、調布でリサイクルできないか」という発想から、割り箸炭「くるりん炭」や割り箸作品を試作しております。

私たちの活動は、千葉市、市川市、栃木県、静岡県、岐阜県のみなさんや小学校の児童たちからも注目され、講演に出向いたり、活動資料などの提供をしております。

【終了後懇親会(参加自由、実費2千円前後)を行います】



割り箸が集まれば、家具材や内装材にもなり、「くるりん炭」に変身するなんて、感動します！

主 催：特定非営利活動法人 調布まちづくりの会

連絡先：森下 政信 (TEL&FAX 83-9993)

E-mail mmanob@sepia.ocn.ne.jp

(ウラへ続く)